

アーツカウンシル東京 令和5(2023)年度 事業ラインアップ発表

公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京は、このたび、令和5(2023)年度の事業ラインアップを決定しましたのでお知らせします。

<2023年度の主な取組>

■新たな芸術文化の創造と参加・鑑賞機会の創出

デジタルテクノロジーの活用を通じて、人々の創造性を社会に発揮するための活動拠点「シビック・クリエイティブ・ベース東京[CCBT]」、都立文化施設が有する所蔵品や、展覧会・公演等の文化資源をデジタル化する等、最新技術による多様な形態での鑑賞体験を提供するプロジェクト「TOKYO スマート・カルチャー・プロジェクト」、高齢者、障害者、乳幼児、海外にルーツをもつ人等、様々な人たちが文化事業に参加し、共に創造していくための環境整備の拡充に取り組む「クリエイティブ・ウェルビーイング・トーキョー」といった事業を中心に、文化事業や都立文化施設の資源を通して、これまで蓄積した専門的知見に基づき、「誰もが、いつでも、どこでも芸術文化を楽しめる環境」を目指します。

■東京の芸術文化活動とその担い手支援の拡充

令和5年度は、アーティスト等の持続的な活動を支え、新たな活動につなげていくため、相談窓口事業やサポート情報提供事業、講座事業の3つの事業を柱にしたサポートセンター機能を整備します(「東京芸術文化活動サポートセンター(仮称)」)。また、創作の場を求めるアーティストに活動スペースを提供する「アーティストの創作環境の整備」や、アートイベントの機会を捉え若手アーティストの活動を後押しする「若手アーティストの制作・発信支援(仮称)」等で、アーティストへの支援を強化していきます。

事業の詳細は、別添の事業一覧をご覧ください。

1. 企画戦略事業
2. 芸術文化支援事業<助成・活動支援>
3. 芸術文化創造・発信事業<参加・体験プログラム>
4. 人材育成事業
5. ネットワーク形成事業

●アーツカウンシル東京

世界的な芸術文化都市東京として、芸術文化の創造・発信を推進し、東京の魅力を高める多様な事業を展開しています。新たな芸術文化創造の基盤整備をはじめ、東京の独自性・多様性を追求したプログラムの展開、多様な芸術文化活動を支える人材の育成や国際的な芸術文化交流の推進等に取り組めます。

<https://www.artscouncil-tokyo.jp>

※これらの情報は2023年3月29日現在のものであり、内容は変更になる場合があります。

<本リリースに関するお問い合わせ>

公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京 広報担当: 糸園、圓城寺
TEL: 03-6256-8432 E-mail: press@artscouncil-tokyo.jp



企画戦略事業

公益財団法人東京都歴史文化財団全体を視野に入れた企画調整機能を活用しながら、新たな芸術文化の創造や参加の機会創出を図ります。

OTOKYO スマート・カルチャー・プロジェクト

都立文化施設が有する収蔵品や、各施設の展覧会・公演等の活動等の文化資源をデジタル化し、記録・保存するとともに、多様な形態での鑑賞体験を提供するプロジェクトです。文化資源のオンライン公開、最先端技術による新しい鑑賞体験の創出とそれに伴う各施設の情報環境整備を一体的に推進し、「誰もが、いつでも、どこでも芸術文化を楽しめる環境」を目指します。

事業名	実施場所	開催時期
デジタルアーカイブの充実	オンライン、都立文化施設等	通年
<p>6つの都立ミュージアム(江戸東京博物館、江戸東京たてももの園、東京都庭園美術館、東京都写真美術館、東京都現代美術館、東京都美術館)の収蔵資料をオンライン上で公開するためのシステム構築と資料公開の拡充を促進します。これらの収蔵する資料・作品を、横断的に検索できるデータベース「Tokyo Museum Collection (ToMuCo)」を運営します。このほか収蔵資料・貴重資料のデジタル化、オンライン公開に向けた基礎調査を実施します。</p>		
ICT 活用新規プログラムの開発	オンライン、江戸東京博物館、江戸東京たてももの園、シビック・クリエイティブ・ベース東京[CCBT]	通年
<p>情報環境整備とデジタルアーカイブの構築を踏まえ、ICT を積極的活用した新規プログラムの企画開発を行います。スマートフォンアプリ「ハイパー江戸博」の続編をリリースするほか、新たにインタラクティブコンテンツへと拡張します。さらに、江戸東京たてももの園では建造物の解説や AR による関連資料を園内で楽しめる鑑賞型ガイドアプリの開発を予定しています。</p>		

シビック・クリエイティブ・ベース東京 [CCBT] の運営

シビック・クリエイティブ・ベース東京[CCBT]は、デジタルテクノロジーの活用を通じて、人々の創造性を社会に発揮する(シビック・クリエイティブ)ための活動拠点として 2022 年 10 月にオープンしました。ラボ、スタジオ等のスペースを備え、ワークショップなどの様々なプログラムを通じて、東京からイノベーションを生み出す原動力となっていきます。

○クリエイティブ・ウェルビーイング・トーキョー

都立文化施設や文化事業を通して、誰もが芸術文化にアクセスし、楽しめる環境の構築を目指します。高齢者、障害者、乳幼児、海外にルーツをもつ人等、様々な人たちが文化事業に参加し、共に創造していくための環境整備の拡充とともに、プログラムの検証やモデル開発、現場での実践や調査に取り組みます。都立文化施設や文化事業、地域の社会的課題と関わる NPO 等と連携し、これからの芸術文化に必要な取組を推進し、発信していきます。

事業名	実施場所	開催時期
クリエイティブ・ウェルビーイング・トーキョー ※東京都歴史文化財団連携事業	都立文化施設等、都内各所	通年
都立文化施設や文化事業の環境・基盤整備の向上に取り組むとともに、アクセシビリティに関わる調査・検証・開発を「パートナープログラム」として実施します。また、文化施設や文化事業の情報保障や鑑賞体験等をテーマに、大学機関や文化施設の専門家、障害当事者等を交えて議論や展示等を行う「サマーセッション」を開催します。		
TURN LAND プログラム	都内各所	通年
福祉施設や社会的支援を行う団体がアーティストと共にアートプロジェクトを企画し、実践するプログラムです。「TURN LAND」と「プレ LAND」の 2 つを展開し、プロジェクトの実践を通して多様な価値観や特性への理解を深めながら、より魅力的な活動を日常の中に生み出します。実施プロセスにはコーディネーターが伴走し、現場の状況に応じて運営をサポートします。また、プログラムの実施と並走して「学び合いの場」を開きます。		

東京の芸術文化の魅力を向上させ、世界に発信していく創造活動や、地域の文化や伝統芸能の振興、社会や都市の様々な課題に取り組む芸術活動等を支援するため、それぞれの目的に応じた助成プログラムを実施しています。また、芸術文化活動に関する相談窓口や講座事業等による総合的なサポート情報の提供や、制作スペースやクリエイション、プレゼンテーションの場の提供等、活動を継続し発展させるための多角的な支援を行います。

事業名	実施場所	対象期間
スタートアップ助成	都内又は海外	第1回:2023年7月1日～2024年3月31日 第2回:2023年10月1日～2024年6月30日 第3回:2024年1月1日～2024年9月30日 第4回:2024年4月1日～2024年12月31日
東京の芸術シーンで活動を展開していこうとする新進の芸術家や芸術団体等がチャレンジする新たな芸術創造活動を助成します。東京都内又は海外で実施される公演、展示、アートプロジェクト、国際フェスティバルへの参加、国際コラボレーション等を対象とし、若い才能が今後の芸術活動への地歩を築くためのスタートアップを後押しします。		
東京芸術文化創造発信助成 カテゴリⅠ【単年助成】	都内又は海外	第1期:2023年7月1日～2024年6月30日 第2期:2024年1月1日～2024年12月31日
東京の都市としての魅力の向上に寄与する多様な創作活動とその担い手を支援するため、東京を拠点とする芸術家や芸術団体等に対して活動経費の一部を助成します。「カテゴリⅠ 単年助成」では、都内において実施される公演・展示・アートプロジェクト等の創造活動や、都内又は海外で実施される国際的な芸術交流活動をサポートします。		
東京芸術文化創造発信助成 カテゴリⅡ【長期助成】	都内又は海外	(2年間)2023年7月1日～2025年6月30日 (3年間)2023年7月1日～2026年6月30日
東京の都市としての魅力の向上に寄与する多様な創作活動とその担い手を支援するため、東京を拠点とする芸術団体等に対して活動経費の一部を助成します。「カテゴリⅡ 長期助成」では、発表活動だけでなく、リサーチや試演など作品制作のプロセスを含めて支援することで創造活動を促進するとともに、芸術団体のステップアップの後押しを目的に、2年間又は3年間の支援を行います。		
東京芸術文化創造発信助成 カテゴリⅢ 芸術創造環境の向上に 資する事業(【長期助成】【単年助成】)	都内又は海外	【長期助成】 (2年間)2023年7月1日～2025年6月30日 (3年間)2023年7月1日～2026年6月30日 【単年助成】 第1期:2023年7月1日～2024年6月30日 第2期:2024年1月1日～2024年12月31日
東京の都市としての魅力の向上に寄与する多様な創作活動とその担い手を支援するため、東京を拠点とする芸術団体等に対して活動経費の一部を助成します。「カテゴリⅢ 芸術創造環境の向上に資する事業」では、芸術創造環境の課題に取り組む、分野全体を広く見渡した活動に対して、最長3年間の支援を行います。		

事業名	実施場所	対象期間
芸術文化による社会支援助成	都内又は海外	第1期:2023年7月1日～2024年6月30日 第2期:2024年1月1日～2024年12月31日
東京を拠点とする芸術団体や福祉団体、NPO 等を対象とし、様々な社会環境にある人が共に参加し、個性を尊重し合いながら創造性を発揮することのできる芸術活動や、芸術文化の特性を活かし社会や都市の様々な課題に取り組む活動を助成します。社会における芸術文化の新たな意義を提起し、あらゆる人に開かれた芸術のあり方を推進する先駆的な活動や、長期的視点をもち着実に課題解決に資する活動の支援を目的とします。		
地域芸術文化活動応援助成	都内	第1期:2023年4月1日～2024年3月31日 第2期:2023年10月1日～2024年8月31日 第3期:2024年3月1日～2025年2月28日
地域の芸術文化に誰もが触れ参加できるような環境づくり、芸術文化を通じた地域の活性化や地域振興を目的として、都内の各地域の特色ある文化の醸成・発展を促進する芸術文化活動や、各地域の文化財や文化資源を未来に向けて継承し、その魅力を地域内外に広く発信する取組を支援します。		
伝統芸能体験活動助成	都内	2023年9月1日～2024年8月31日
伝統芸能の様々な種目について、初めての人でも入り易く、かつ継続的に自ら実技体験ができる事業を助成します。伝統芸能の面白さを体感する機会を提供し、日常にお稽古に通う人の拡充へとつなげることで、伝統芸能の振興を図ることを目的とします。		
芸術文化魅力創出助成	都内	第1期:2023年7月16日～2024年7月15日 第2期:2023年12月16日～2024年12月15日 (予定)
東京都内において実施される、多くの団体や参加者が共に作り上げる様々なジャンルのフェスティバルやアートプロジェクト等の創造活動、東京の魅力として発信力・持続力のある革新的なプロジェクト等の経費の一部を助成します。		
ライフウィズアート助成	都内	2023年9月1日～2024年8月31日(予定)
芸術文化の楽しみ方は、自ら創造する、鑑賞する、保有する、収集する、生活の中に取り入れる、ボランティアとして支える等、多様な手法が存在します。これらの楽しみ方をはじめ、広く普及していない楽しみ方やこれまでにない楽しみ方を提案し、都民が芸術文化に親しむ機会を創出する取組・基盤整備を助成します。本助成を通じ、アート作品を都民の日常生活の中に根付かせて、アーティストの活動領域を広げる基盤整備を進めることで、芸術文化に携わる人材を増やし、好循環を生み出すことを目指します。		
パフォーマンスアート助成(仮称)	都内	未定
東京の芸術文化の多様性を支える中小規模の芸術文化団体(パフォーマンス分野)を対象に、新たな芸術文化の創造・発信を支援するため、公演に係る経費の一部を助成します。年2回公募予定。		

事業名	実施場所	対象期間
アーティストの創作環境の整備	都内	START Box ササハタハツ(予定) 1期:2023年4月17日～2023年6月28日 2期:2023年7月10日～2023年9月27日 ※10月以降の募集は、別途実施
民間等の空き物件を活用し、アトリエ等を確保することが難しい若手アーティストに利用しやすい料金で提供することで、継続的な創作活動を支援する事業です。令和5年4月には、渋谷区の水辺道路沿いにある都営住宅の空き店舗を活用して「START Box ササハタハツ」をオープンします。		
若手アーティストの制作・発信支援 (仮称)	未定	未定
アートイベントの機会を捉え、美術や映像などの若手アーティストの活動を後押しするために制作・発信を支援し、東京の現代アート振興を図る事業です。		

○東京芸術文化活動サポートセンター(仮称)

アーティストや芸術文化の担い手の持続的な活動を支援するサポートセンター機能を新たに整備します。外部の専門家等とも連携しながら、(1)相談窓口、(2)情報提供、(3)スクールの3つの機能により、アーティスト等を様々な側面からサポートしていきます。

芸術文化団体やアート NPO 等と協力して実施する事業です。都内各地での文化創造拠点の形成や、子供・青少年等への創造体験の機会の提供により、多くの人々が芸術文化の創造に主体的に関わる環境を整えるとともに、フェスティバルの開催等を通じて、新たな東京文化を創造し、世界に向けて発信していきます。

○フェスティバルや参加・体験プログラムの開催

フェスティバルの開催や参加・体験プログラムの実施を通して、芸術文化の創造活動を拡充・発信し、継承しています。

【フェスティバル】

事業名	実施場所	開催時期(予定)	
伝統文化・芸能	神楽坂まち舞台・大江戸めぐり 2023	神楽坂エリア	2023年5月20日(土)・21日(日)
	伝統と現代が融合する神楽坂エリアを舞台に、誰もが気軽に楽しめる伝統芸能フェスティバルを開催します。		
	東京大茶会 2023	浜離宮恩賜庭園	2023年10月14日(土)・15日(日)
		江戸東京たてももの園	2023年10月21日(土)・22日(日)
	都内の庭園と野外博物館において、異なる茶道の流派が一堂に会する大規模な茶会を催します。趣のある会場で、茶道に馴染みのない方や外国の方など、どなたでも気軽にお楽しみいただける茶会を開催することにより、伝統ある「お茶の文化」とそれを育んできた「江戸・東京の文化」を、国内外へ広く紹介します。		
伝承のたまてばこ～多摩伝統文化フェスティバル 2023～	JR 八王子駅北口(西放射線ユーロード)、いちょうホール ほか	2023年11月4日(土)・5日(日)	
八王子市をはじめ、多摩地域の文化資源を活用して伝統文化・芸能に馴染みのない方々も気軽に親しめるフェスティバルを開催します。屋外ステージでの公演や街なかでの体験コーナーなど、多彩なプログラムを実施します。			
演劇・舞踊	東京芸術祭 2023	東京芸術劇場 ほか	2023年9月～11月
	池袋エリアを中心に展開する都市型国際舞台芸術祭です。野外劇、招聘公演など幅広いジャンルの公演事業、誰でも参加できるアートプロジェクト、世界のアート・シーンで活躍する人材の育成事業を行っています。		
	Shibuya StreetDance Week 2023	代々木公園	2023年11月23日(木・祝)
ストリートダンサーの聖地と言われる渋谷から、ストリートダンスの魅力や本質的な価値を様々な形で発信し、子供から大人まで幅広い層の方々に参加できるストリートダンスの祭典を開催します。			
アートプロジェクト 美術・映像	六本木アートナイト 2023	六本木エリア	2023年5月27日(土)・28日(日)
	様々な文化施設や商業施設が集積する六本木の街を舞台に、アート作品、音楽、映像、パフォーマンスなどの作品を点在させ、非日常的な体験を創出するアートの饗宴。多様なプログラムを展開します。		

【参加・体験型プログラム】

事業名	実施場所	開催時期(予定)
子供のための伝統文化・芸能体験事業	都内小学校、中学校、高等学校、特別支援学校 ほか	2023年5月～2024年3月
次世代を担う子供たちが日本の伝統文化・芸能に触れ、体験することで、日本の文化の価値に対する理解を深め、多様な文化に対する幅広い理解を育んでもらうことを目的として、若手実演家等を講師とする体験・鑑賞事業を学校教育と連携して実施します。		
キッズ伝統芸能体験	芸能花伝舎、梅若能楽学院会館、国立能楽堂、浅草公会堂 ほか	2023年9月～2024年3月
伝統芸能のプロの実演家が数か月にわたり子供たちを直接、定期的かつ継続的に指導し、最後にその成果を本格的な舞台上で発表します。伝統芸能の「お稽古」という形を通して、日本人が古くから大切にしてきた心や感性、礼儀作法などの文化環境を学ぶ機会を提供し、伝統芸能を次世代へ継承すると同時に、東京の文化的魅力を向上させることを目的として実施する事業です。		
パフォーマンスキッズ・トーキョー	都内文化施設、都内小学校、中学校 ほか	通年
ダンスや演劇、音楽などのプロのアーティストを、学校やホール、児童養護施設等に10日間程度派遣し、ワークショップを行い、子供たちが主役のオリジナルの舞台作品を作り上げ、最終日に発表公演を行います。アーティストが子供の発想を活かしつつ作品を創作する過程で、子供たちの創造性や自主性を育み、コミュニケーション能力を高めます。		
大人のための伝統文化・芸能体験事業	都内4か所	2023年9月頃～2024年3月のうち4日間(各1日)
伝統文化・芸能の様々なジャンルについての講演・鑑賞・体験が一つになったプログラムです。様々な角度から伝統文化・芸能の魅力をわかりやすくご紹介します。		

○文化創造拠点の形成（東京アートポイント計画）

地域社会を担うNPOとアートプロジェクトを展開することで、無数の「アートポイント」を生み出す取組です。日常の営みに穏やかに寄り添い、まち・人・活動をつなぐアートプロジェクトを実施し、その担い手となるNPOの育成や活動基盤を整えながら、東京の多様な魅力の創造・発信を目指します。（通年実施）

事業名	実施場所	共催団体
HAPPY TURN／神津島	神津島村	一般社団法人シマクラス神津島
豊かな自然、神話や独特な風習が残る神津島村を舞台に、人々が島での暮らしに愛着をもち、自分ごととして島に関わる土壌を育むプロジェクト。新たな価値観との出会いや発見によって、自分自身で掴む変化のきっかけを「幸せなターン」と捉え、これからの生き方のヒントを探る。もともと島に住む人だけではなく、移住者や観光客、島を離れて暮らす人ともつながりながら、それぞれの考え方や文化を学び合う場をひらいています。		
ファンタジア！ファンタジア！ —生き方がかたちになったまち—	墨田区	一般社団法人藝と
「墨東エリア」と呼ばれる墨田区北東部は、2000年代初頭の住民主導のアートプロジェクトをきっかけに、現在も多くのアーティストが暮らす地域。そこを舞台に、地域の人々がアーティストや研究者との出会いを通じて、豊かに生きるための創造力を育む「学びの場」を生み出す試み。他者との対話で生まれる気づきを通して、自分自身の想像の幅を広げ続け、自分のなかの常識や「当たり前」を解きほぐす小さな実験をしかけています。		

事業名	実施場所	共催団体
Artist Collective Fuchu [ACF]	府中市	特定非営利活動法人アーティスト・コレクティブ・フチュウ
郊外にある府中市に暮らす職種も年齢も多様なメンバーが集まり、身近なところにある「表現」を通して「だれもが表現できるまち」を目指すプロジェクト。異なる視点に触れ、互いの違いを尊重し、自由に活発な表現ができる土壌づくりを行います。行政や企業、市民など様々な役割をもった人たちと連携し、プロジェクトを実施します。		
ACKT(アクト/アートセンタークニタチ)	国立市	国立市、公益財団法人くにたち文化・スポーツ振興財団、一般社団法人 ACKT
国立市文化芸術推進基本計画が掲げる「文化と芸術が香るまちくにたち」の実現に向け、行政と市民、市内外の人々が交流し、新たなまちの価値を生み出していくプロジェクト。アートやデザインの視点を取り入れた拠点づくりやプログラムを通じて、国立市や多摩地域にある潜在的な社会課題にアプローチします。		
多摩の未来の地勢図 Cleaving Art Meeting	多摩地域	特定非営利活動法人アートフル・アクション
多摩地域の文化的、歴史的な特性をふまえ、その「地勢」を探ることを通して、一人ひとりが自分の暮らす足元を見つめ直すプロジェクト。実施主体となる NPO が、多摩地域における中間支援的な働きをしながら、教育機関や児童養護施設など多様な団体と協働し、様々なプログラムを行います。また、今日的な社会課題に向き合うためにネットワークの基盤づくりを進めます。		
カロクリサイクル	江東区 ほか	一般社団法人 NOOK
被災を経験した土地に蓄積されてきた記録物(禍録)や、防災やレジリエンスに関わる知識や表現の技術、課題等を広く共有するプロジェクト。災間期を共に生き、次なる災禍に備え、災後も活用できるネットワークの形成を目指します。		
KINO ミーティング	都内各所	一般社団法人パンタナル
海外にもルーツをもつ人々と共に、都内の様々なエリアで映像制作を中心としたワークショップを行うプロジェクト。背景の異なる人々との出会いや対話を中心とした映像制作を通して、東京の「まち」や自身や他者への「ルーツ」について新たな視点を獲得する機会をつくり出します。また、コミュニティの形成や参加者が主体的に関われるプログラムの研究・開発も目指しています。		
めとてラゴ	都内各所	一般社団法人 ooo
視覚言語(日本の手話)で話そうろう者・難聴者・CODA(ろう者の親をもつ聴者)が主体となり、異なる身体性や感覚世界をもつ人々と共に、自らの感覚や言語を起点にしてコミュニケーションを創発する場をつくるプロジェクト。手話を通じて育まれてきた文化を見つめ直し、それらを巡る視点や言葉を辿りながら、多様な背景をもつ人々が、それぞれの文化の異なりを認め合った上でどのようにコミュニケーションを交わしていくのか、そのあり方を研究・開発しています。		
Artpoint Meeting	未定	
「まち」をフィールドに、人々の営みに寄り添い、アートを介して問いを提示するアートプロジェクトを紐解き、最新のテーマを追求するトークイベント。アートプロジェクトに関心を寄せる人々が集い、社会とアートの関係性を探り、新たな「ことば」を紡ぎます。		
Tokyo Art Research Lab (TARL)	アーツカウンシル東京 ほか	
アートプロジェクトを実践する人々にひらかれ、共に作りあげる学びのプログラムです。人材の育成、現場の課題に応じたスキルの開発、資料の提供やアーカイブなどを通じ、社会におけるアートプロジェクトの可能性を広げることを目指しています。アートプロジェクトの担い手に向けた講座、環境整備や技術開発を担う研究開発等を実施します。		

未来を見据え、東京の芸術文化の現場を牽引する多様な人材を育成していきます。

事業名	実施場所	開催時期(予定)
タレンツ・トーキョー2023	未定(都内)	2023年10月30日(月)～ 11月4日(土)
<p>ベルリン国際映画祭と提携し、映画分野における東京からの文化の創造・発信を強化するため、「次世代の巨匠」になる可能性を秘めた「才能(=Talents、タレンツ)」を育成することを目的に、映画作家やプロデューサーを目指すアジアの若者を東京に招いて実施します。監督、プロデューサー、ワールド・セールスの各部門において世界で活躍するプロフェッショナルを講師として迎え、世界で活躍していくためのノウハウや国際的なネットワークを構築する機会を提供します。</p>		
アーツアカデミー 芸術文化創造活動の担い手のための会計・税務講座	アーツカウンシル東京、オンライン ほか	通年
<p>芸術文化領域の会計・税務業務のエキスパートである公認会計士・税理士を講師陣に迎え、多様な活動基盤の特性を踏まえた複数のコースの講座を実施します。各講座では、会計・税務の基礎知識や、持続的な団体運営や事業運営のためのヒントを提供します。また、新たな会計制度等についても概説し、様々な担い手にとって役立つ知識を提供します。</p>		
アーツアカデミー 芸術文化創造活動の担い手のためのキャパシティビルディング講座	アーツカウンシル東京 ほか	通年
<p>社会における芸術文化の役割について深い知見と広い視野をもって考え、実践していく次代の芸術文化の担い手を発掘、育成する講座型事業です。芸術文化創造活動に携わる様々な担い手を対象に、各自の活動の課題解決及び目標達成に必要な思考力やスキルを多面的に磨くキャパシティビルディング支援を目的とし、講師による多様なテーマのレクチャーとディスカッション、課題解決/価値創造戦略レポートの作成・発表に取り組みます。</p>		
アーツアカデミー 東京芸術劇場プロフェッショナル人材養成研修	東京芸術劇場 ほか	通年
<p>公立文化施設や芸術団体等で活躍することを目指す若手人材に対し、舞台芸術分野へのキャリアチェンジや、制作者としての資質の向上に資することを目的としています。現場での実務研修のほか、レクチャーやゼミを通して必要な知識や技能を習得するとともに、他の舞台芸術関係者とのネットワークを形成し、将来的に劇場運営の中核を担う人材の育成を目指すアーツマネジメント研修です。</p>		
アートマネジメント人材等海外派遣事業(仮称)	未定	未定
<p>海外の先端的なフェスティバルや文化施設、芸術文化関係者が集うプラットフォームへ、有望な若手アートマネジメント人材を短期派遣します。海外のディレクターやプロデューサーとのコンタクトポイントを創出し、東京の芸術文化を担う人たちの将来的な活動の広がりにつなげることを目指します。</p>		

芸術文化団体や文化施設・機関等とのネットワークを構築し、様々な共同プログラムの開発や国際都市東京の芸術活動の発信力向上のきっかけ作りを行います。

事業名	実施場所	開催時期
アーツカウンシル・フォーラム	未定(都内)	未定
<p>芸術文化分野において、今日のかつ重要なテーマを取り上げるフォーラムを開催します。国内外のアーツカウンシル、芸術文化交流施設・機関、アーティストや研究者等のディスカッションを通じて、国際都市に相応しい芸術文化活動の発信や議論の場となることを目指します。</p>		